

産業廃棄物処理業景況動向調査結果について 〔2025 年 10-12 月期（概要版）〕

公益社団法人全国産業資源循環連合会

〔調査結果の概要〕

今期の調査は 359 社から回答があった。景況判断 DI は▲8 となり、前期調査から 12 ポイント改善した。来期の見通しは▲17 となり、9 ポイント悪化する見込みとなっている。

経営上の問題点の回答割合は、「修理、修繕費等の増加」の回答割合が最も高く、「従業員の不足」、「人件費の増加」の順となっている。

以下、その他業況感 DI の内訳

前期(2025 年 7-9 月)に対して、

- ・売上高 DI は 11 で、8 ポイント改善
- ・処理量 DI は 5 で、9 ポイント改善
- ・営業利益 DI は 0 で、8 ポイント改善
- ・資金繰り DI は▲2 で、1 ポイント悪化
- ・借入難易度 DI は 14 で、1 ポイント改善
- ・設備投資 DI は 5 で、3 ポイント悪化
- ・従業員数 DI は 1 で、同水準
- ・契約単価 DI は、収集運搬が 6 で、1 ポイント悪化
- 処分が 8 で、1 ポイント改善

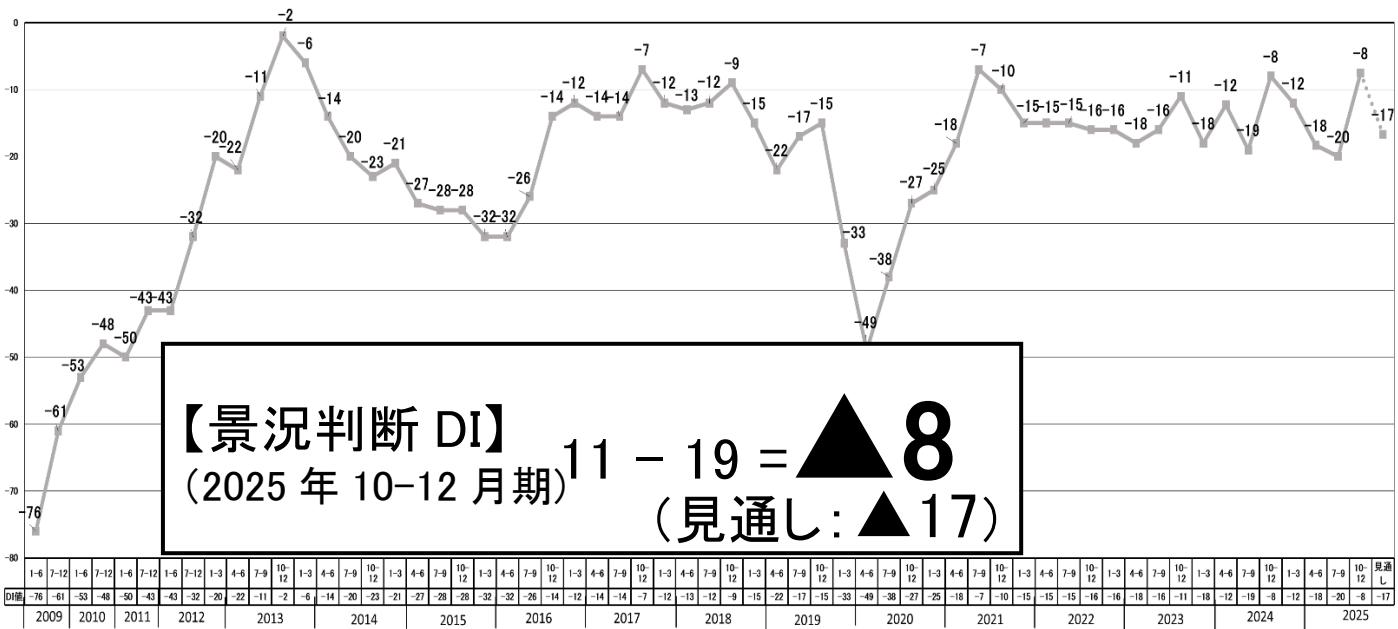
- 売上高の動向については、前年同期比で 0.8% 増となった。
- 処理量の動向については、前年同期比で 23.7% 減となった。
- 経常利益率については、前年同期比で 0.2% 減となった。

※DI とはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で「好転」「増加」したなどとする企業割合から「悪化」「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

〔調査の要領〕

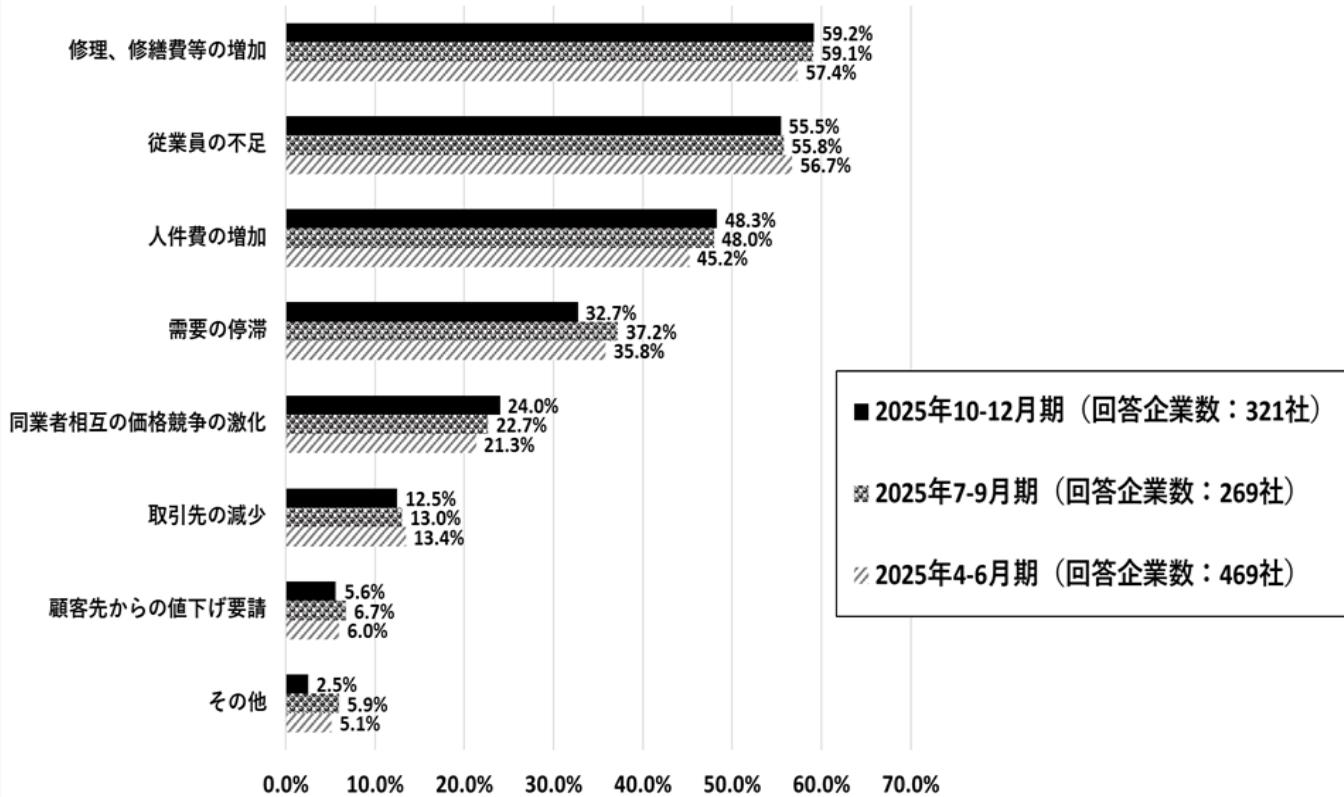
- 全国の協会会員企業、全国産業資源循環連合会理事及び部会運営委員会委員
- 調査の方法：Web によるアンケート
- 調査期間：2026 年 1 月 5 日～1 月 31 日
- 回答企業数：359 社

景況判断DI(2009年1-6月期～2025年10-12月期と見通し)



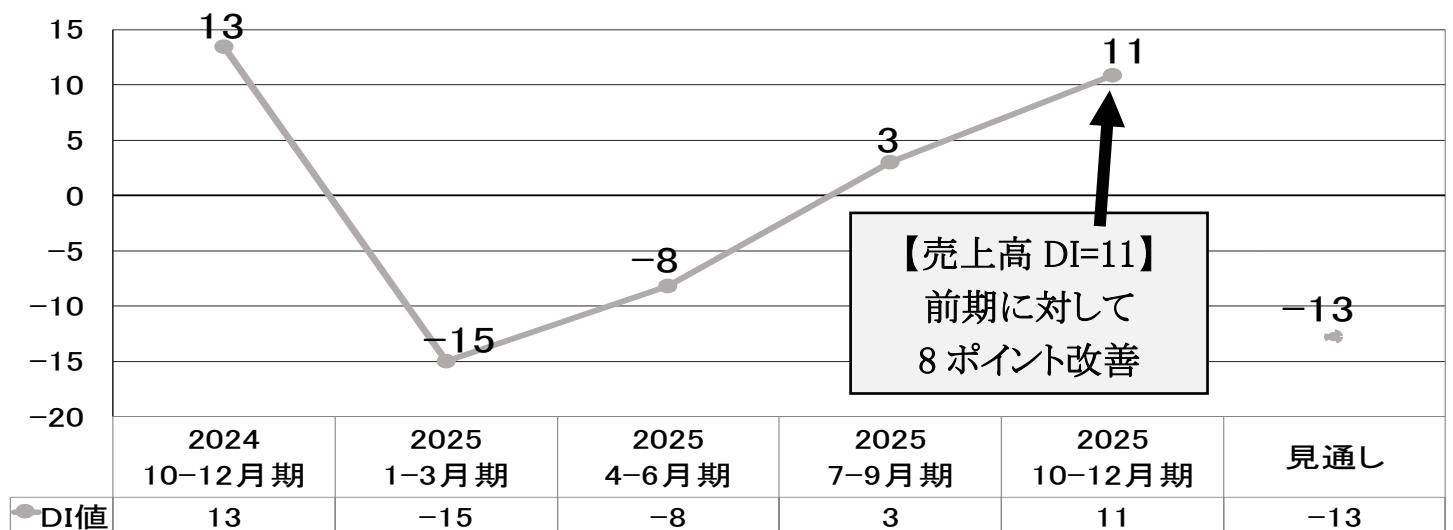
経営上の問題点(複数回答可)

<2025年10-12月期 (回答企業数：321社)>



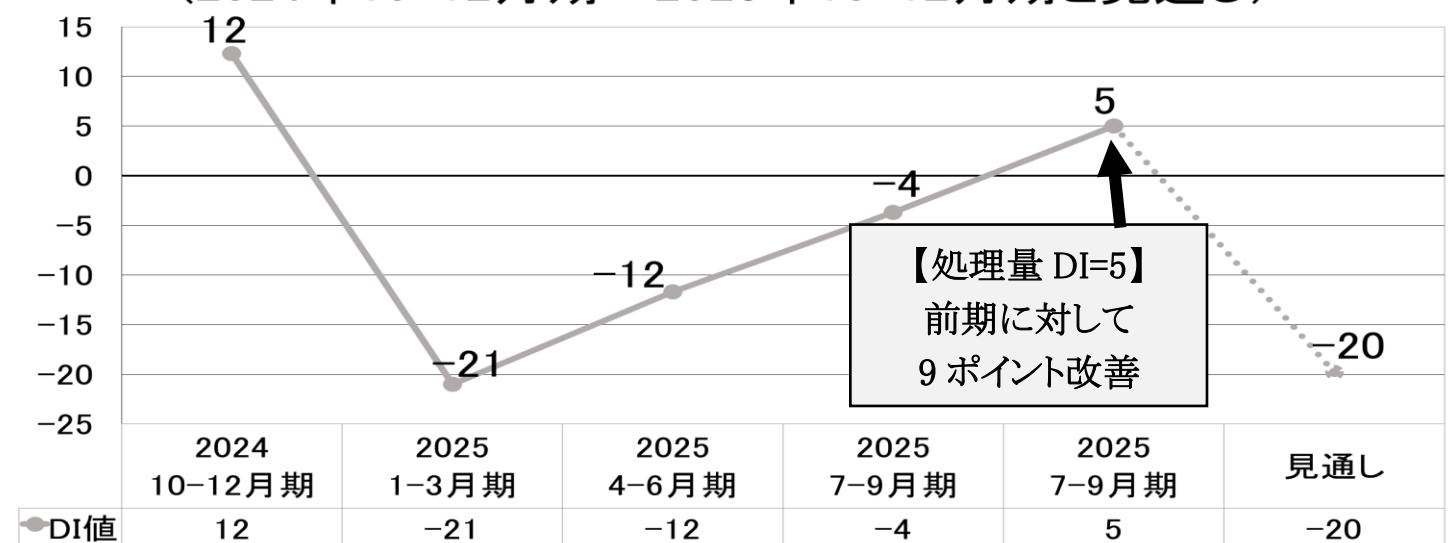
売上高DI

(2024年10-12月期～2025年10-12月期と見通し)



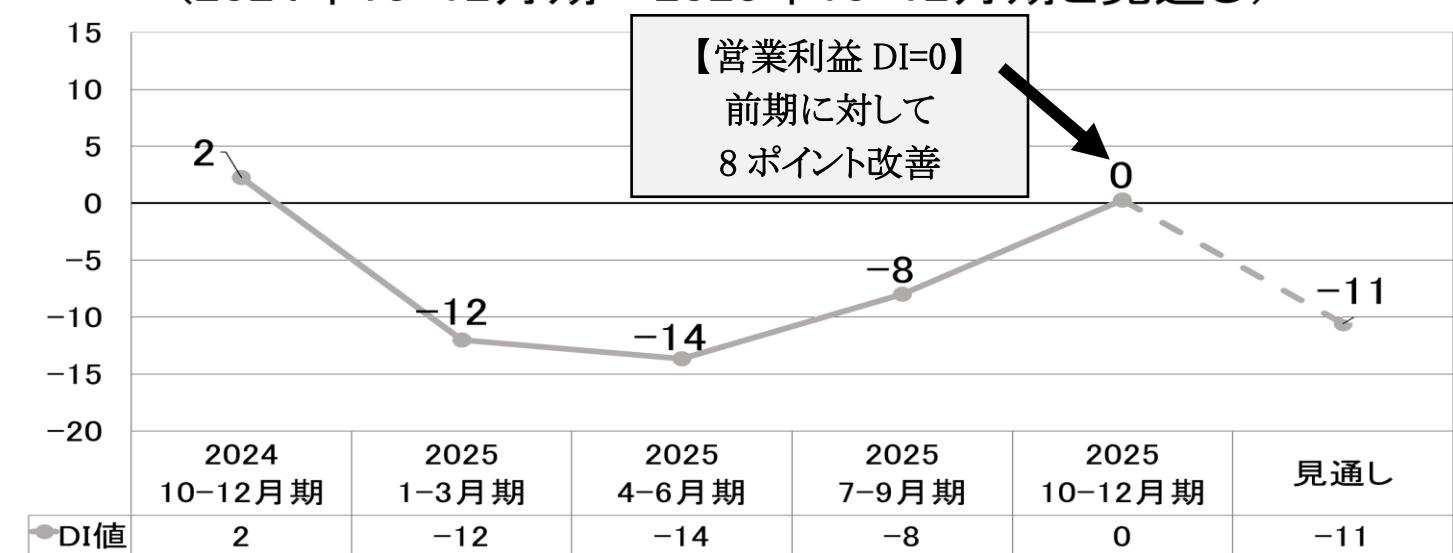
処理量DI

(2024年10-12月期～2025年10-12月期と見通し)



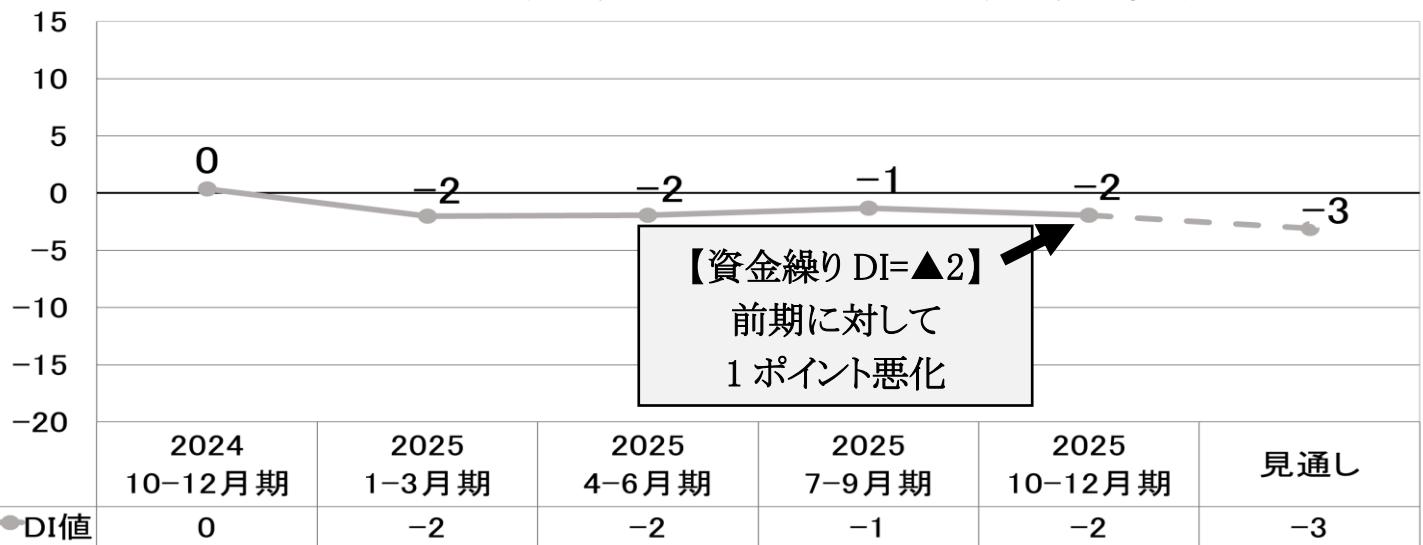
営業利益DI

(2024年10-12月期～2025年10-12月期と見通し)



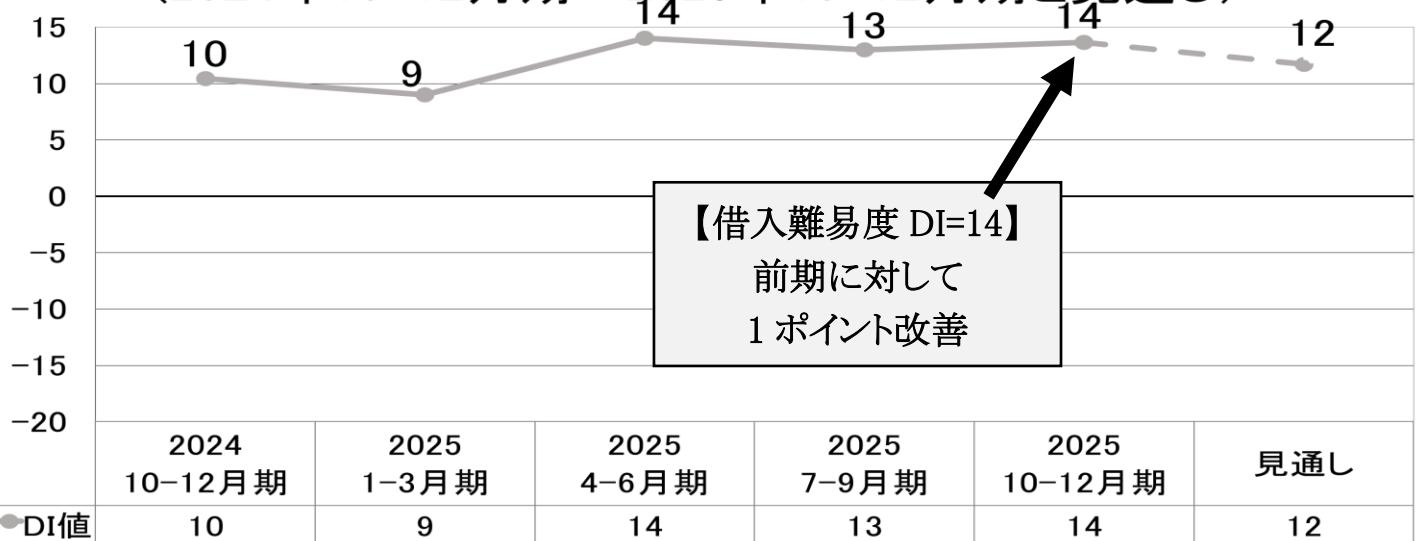
資金繰りDI

(2024年10-12月期～2025年10-12月期と見通し)



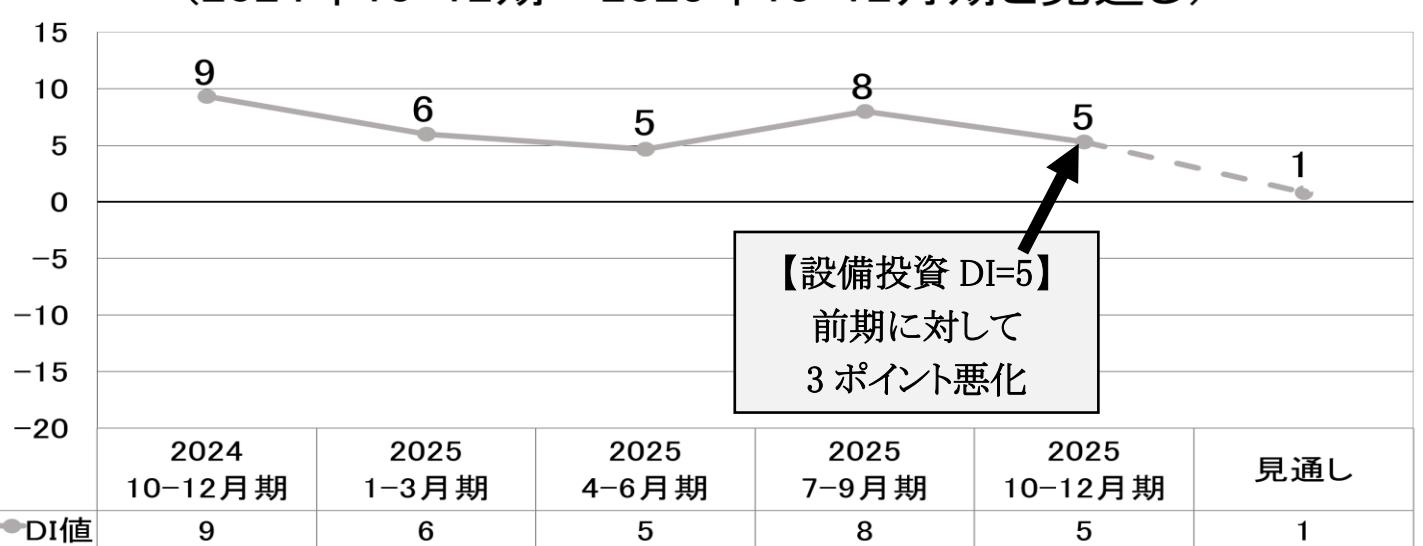
借入難易度DI

(2024年10-12月期～2025年10-12月期と見通し)



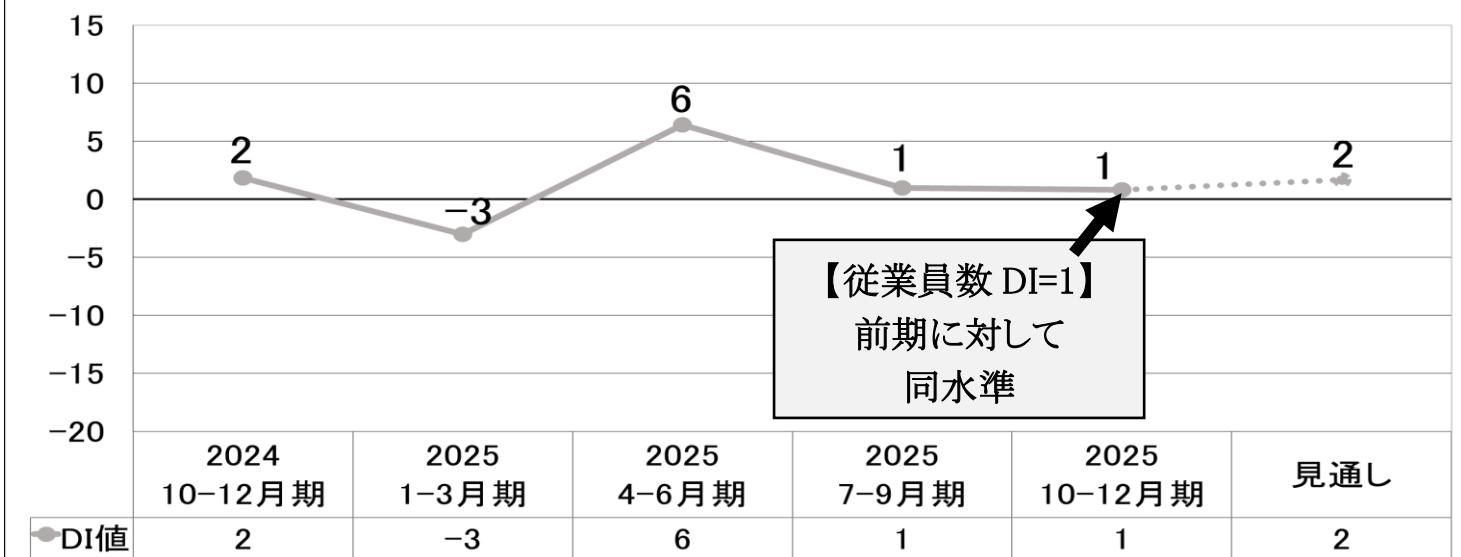
設備投資DI

(2024年10-12月期～2025年10-12月期と見通し)



従業員数DI

(2024年10-12月期～2025年10-12月期と見通し)



【売上高、処理量、営業利益、資金繰り、借入難易度、設備投資、従業員数 DI の地域別レーダーチャート】

